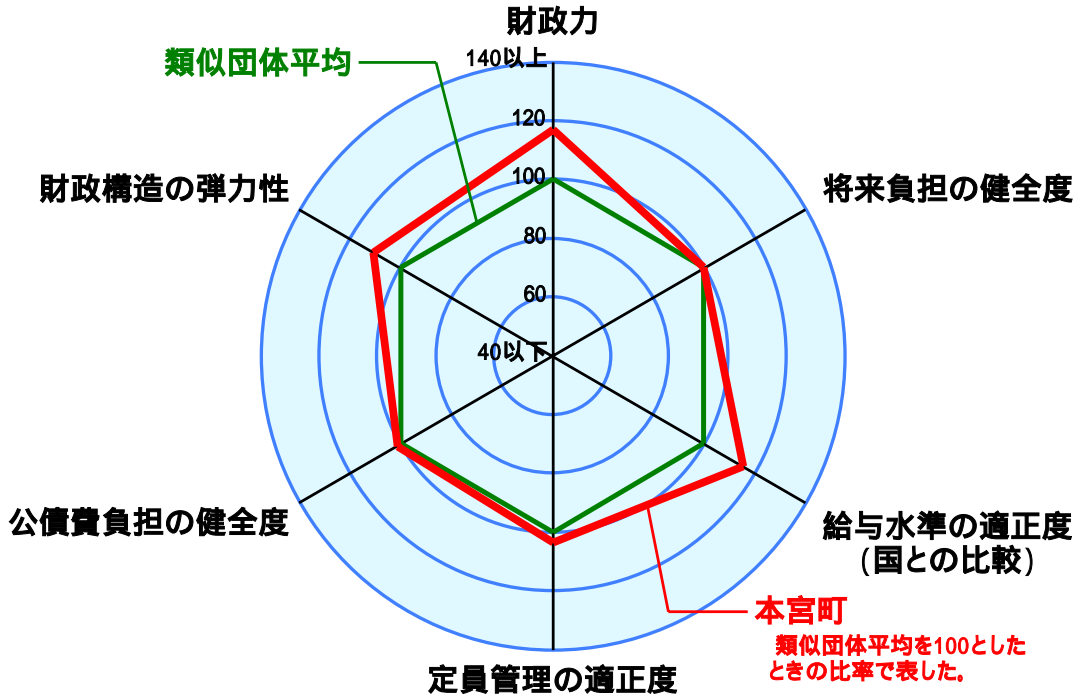
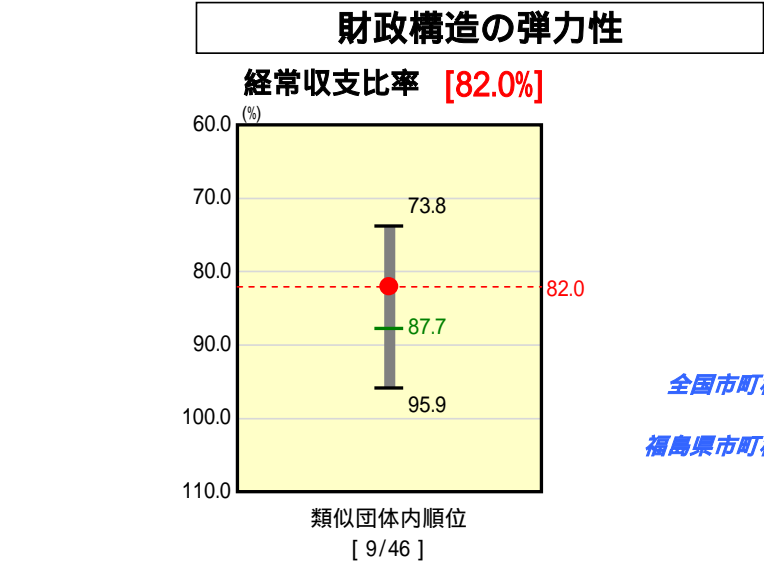
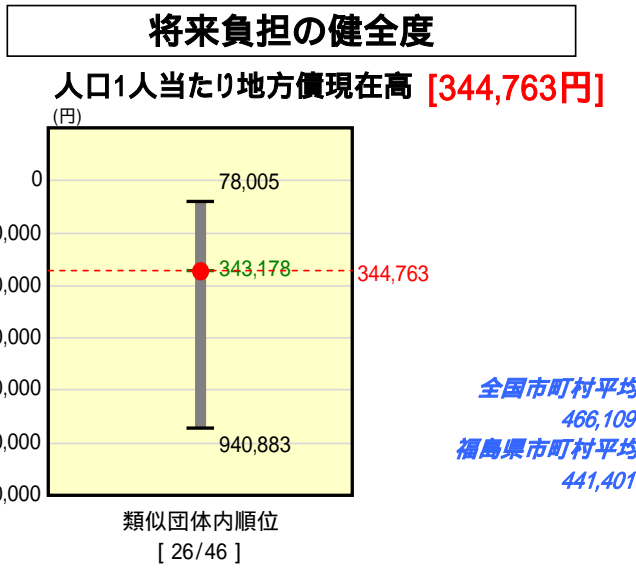
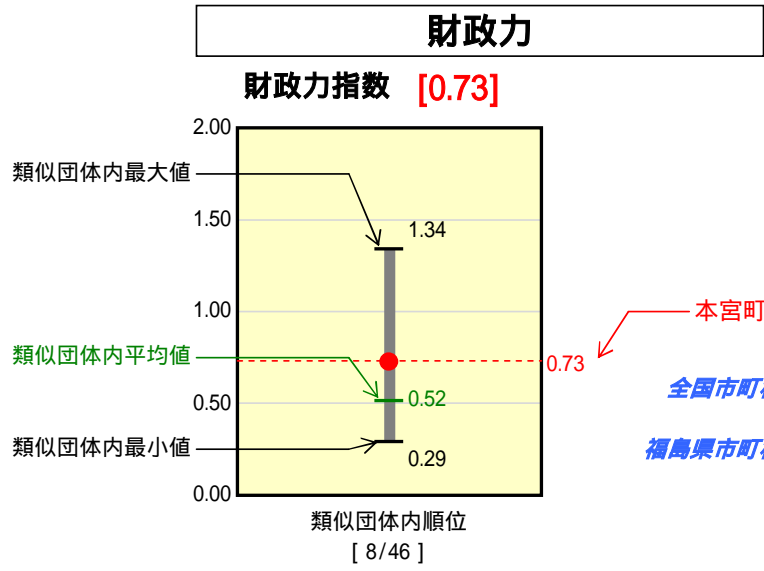


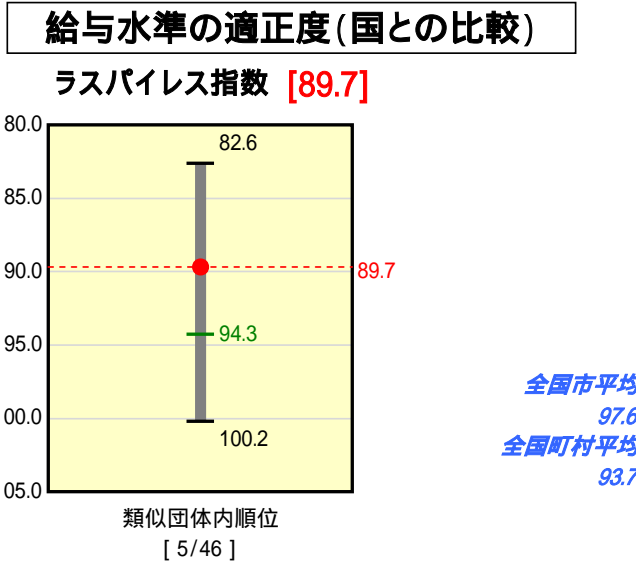
# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 福島県 本宮町

人口	21,917人(H17.3.31現在)
面積	39.54 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,673,246千円
歳出総額	6,456,891千円
実質収支	210,448千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



#### 分析欄

財政力指数 : 大型事業所による税収があるため、財政力指数は0.73となっており、類似団体平均値を上回っている。  
 経常収支比率 : 今後も税収の徴収率向上、遊休財産の売却等を推進し、歳入の確保と歳出の削減に努める。14年度82.4%、15年度80.0%、16年度82.0%と、ほぼ横ばいの状況である。  
 起債制限比率 : 定員管理・給与の適正化をはじめとした経常経費の削減を行い、当該比率の減少に努める。平成12年度より地方債(縁故債)の繰上償還を積極的に行ってきた。  
 人口1人当たり地方債現在高 : 縁故債の繰上償還を実施し、町独自の財政計画に基づき地方債の発行を抑制し、現在は類似団体平均値である。平成18年度以降、義務教育施設の改修・道路改良事業に伴い、新規の地方債の発行が見込まれるが、財政計画に基づく地方債の発行を行い、当該現在高の水準を維持する。  
 ラスパイレス指数 : 県要領による財政構造改革プログラムでの職員給与削減の実施により、類似団体の平均を4.6下回っている。引き続き給与の適正化に努める。  
 人口1,000人当たり職員数 : 類似団体平均値を下回っているが、町職員定数管理計画に基づき適正な職員数の維持に努める。

